

令和5年度 公認中級・上級パラスポーツ指導員 育成研修会【第3部】

『地域におけるパラスポーツの課題と解決策を考える』【演習】

日程：令和6年2月11日（日）9：30～13：00

講師：三上 真二 氏（公益財団法人日本パラスポーツ協会 スポーツ推進部長）

福島 賢太郎 氏（徳島県・上級パラスポーツ指導員）

柳内 唯 氏（三重県障がい者スポーツ協会）

【概要】パラスポーツ振興の全国的な流れや仕組みを知るとともに、障がいのある人の身近な地域で実際に取り組みされているスポーツ振興の事例（活動発表）を基に、「公認パラスポーツ指導員として」「指導者協議会として」各々の立場でできることについて自ら考える力を身に付ける。

今朝も和やかな雰囲気第3部が始まりました。

前半の部として「わが国の地域におけるパラスポーツ振興の現状と課題」を三上さんが2030年ビジョンとして分かりやすく報告をされました。

次に、福島さんは「視覚障害者のパラスポーツ支援を通して～指導員の立場から～」・柳内さんは「地域でのスポーツ活動の場づくりを目指して～障がい者スポーツ協会の立場から～」と題して実践報告をされました。

昨日でスキルアップされた受講者は、講師のお話を踏まえ「課題解決に向けた実行計画の策定」を、話が広がりすぎることも、そしてネガティブになり過ぎることもなく皆さんで作り上げることができました！

最後に、とてもハードで濃い研修を経験された受講者の皆さんは、閉会式を終え受講証書を受け取りそれぞれの地域へ帰って行かれました！

2日間大変お疲れ様でした。今後のご活躍を期待しています！

投稿責任者 梅田 和平（山口県パラスポーツ指導者協議会 情報部会長）

